

No.16

2004年3月1日号

各チームの購読料はチ
ーム登録料に含まれてい
ます。定価(一部100円)

熊本県サッカー協会だより

発行／熊本県サッカー協会
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
TEL 096-334-5565
FAX 096-334-5568
発行者／©広報記録委員会
石丸 捷一

九州少年サッカー大
会代表決定戦を兼ねた
第35回熊本県少年サッ
カーチャンピオンシップ大
会は、2月7日・8日・11日の
3日間、菊池郡大津町
運動公園（スポーツの
森・大津）をメイン会場
に五グラウンドにて行
われた。

各会場に地区代表30
チームが登場し熱戦を
くりひろげ、リベルタ
北熊本FCが決勝戦で
シャルムFC熊本を3
対1で下して初優勝を
飾った。

リベルタ北熊本FC
は、前半に1点を先制、
後半は同点に追いつか
れたが、その後、2点
を追加し、熱戦に幕を
おろした。

上位2チームのリベ
ルタ北熊本FCとシャ
ルムFC熊本の2チー
ムは熊本県代表として
3月27日、28日の両
日佐賀市で行われる九
州大会へ出場します。

最後に熱戦を支えて
くださった大会役員、
地区役員の皆様と熱戦
に色をつけて下さった
父兄の皆様に心より感
謝を申し上げこの大会
が末永く続くことを期
待いたします。



リベルタ北熊本FC 初V

第35回熊本県少年サッカーチャンピオンシップ大会

平成15年度熊本県高校新人大会

平成15年度熊本県下
高等学校サッカー大会
は1月11日から2月1
日の間、大津町運動公
園をメイン会場に58校
の参加によって行われ
た。

本大会は、1・2年
生の新チームとなつて
初の公式戦となるわけ
だが、シード校の初戦
敗退や古豪・九州学院
高校の復活、熊本高校
をはじめとする新興勢
力の台頭など、話題の
多い大会となつた。

決勝戦に勝ち上がつ
てきたのは、ここまで
無失点と安定した試合
を繰り広げる大津高校
と2連覇を狙うルート
学院高校の戦いとな
つた。

昨年と同じ組合せと
なつた一戦は大津高校
4:4:2の中盤をタ
イヤモンド、ルート
学院高校は、3:5:
2ながら守備的な布陣
でスタートした。

立ち上がりから両チ
ームともDFの背後を
つくロングボールを多
用した展開となるが、
大津高校は⑨市原のボ
ストプレーから⑪野口
がドリブル突破をしか
け、主導権を握ろうと
する。



一方、ルート学院
高校は堅い守備から⑦
長谷川、⑪池田を中心
にカウンター攻撃を展
開する。

お互いの持ち味を生
かして得点し、折り返
した後半、局面を開け
ようとするがプレーの
精度を欠き決定機を
つくるに至らない。

上位2チームの2校
は2月19日から宮崎市
を会場とする九州大会
に出場する。

一方、ルート学院
高校がPK戦の末、勝
利をものにしたが、両
チームとも状況を判断
した効果的なサイドチ
エンジについて課題を
残した。

上位2チームの2校
は2月19日から宮崎市
を会場とする九州大会
に出場する。

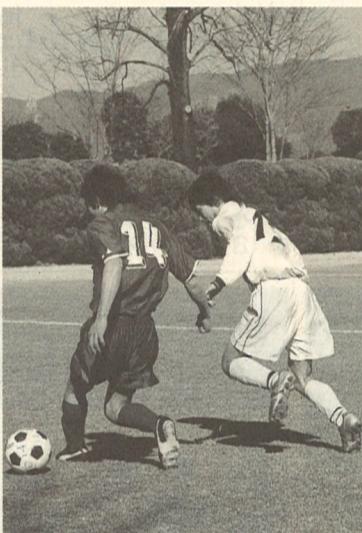
活躍を期待したい。
最後に、熱戦を支えて
くださった大会役員、補
助員の皆様に心より感
謝申しあげるとともに、
今大会の更なる発展を
願い、総評を閉じたい。

重本 浩光

ルート学院高校 V2

第38回 熊本県社会人サッカーリーグトーナメント

一部リーグにホンダ熊本・日奈久体協残留



1 部残留

2部残留

ホンダ熊本 2-2 益城BW

日奈久体協 1-0 菊陽キャロッツ

2部残留

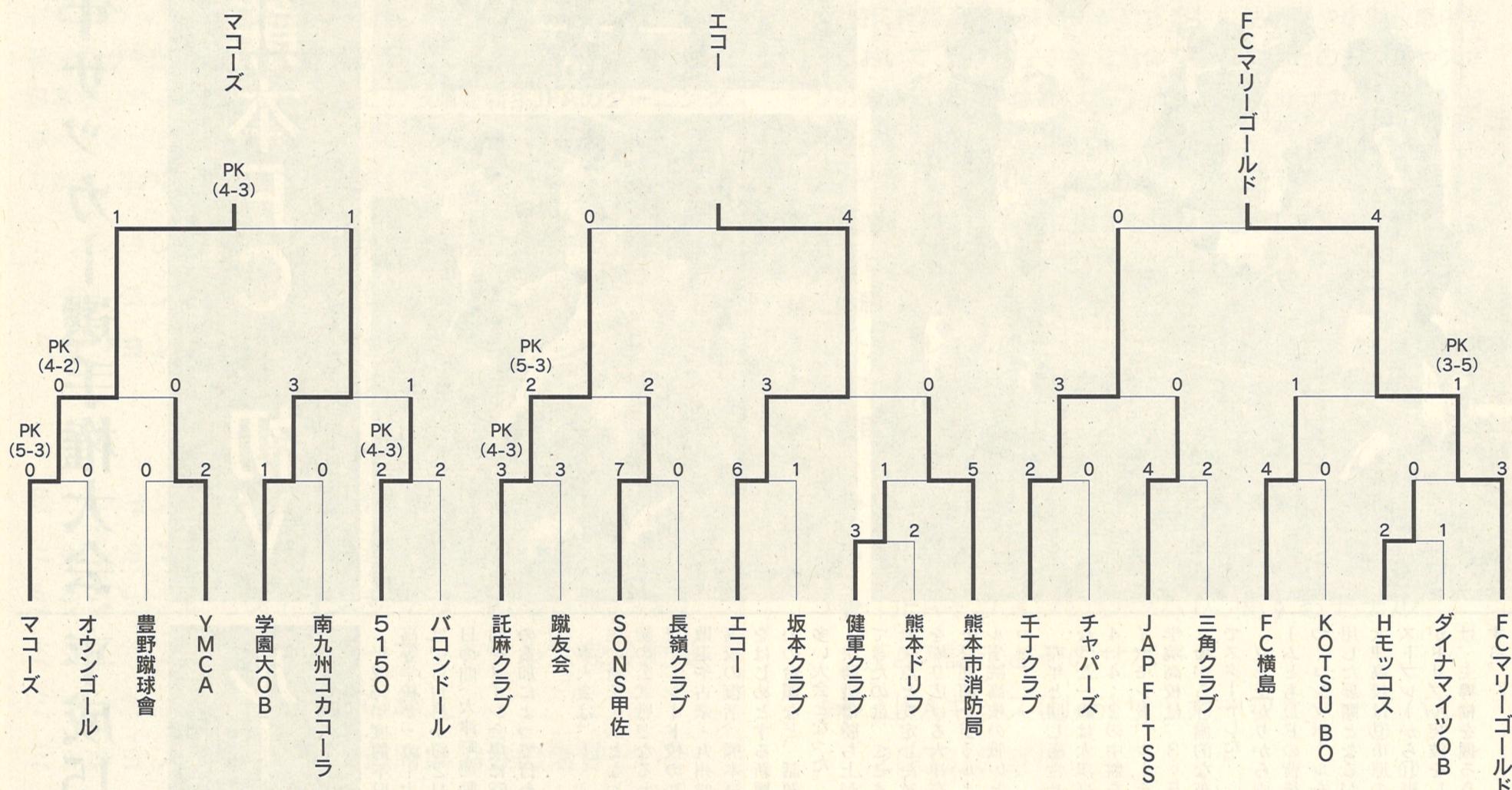
八工OB O-O 託麻クラブ

熊大理学部 5-1 千丁クラブ

第38回熊本県社会人サッカーリーグ入替戦は1月11日から2月15日の間熊本県民運動公園サッカーフィールドで行われた。補助競技場で行われた。

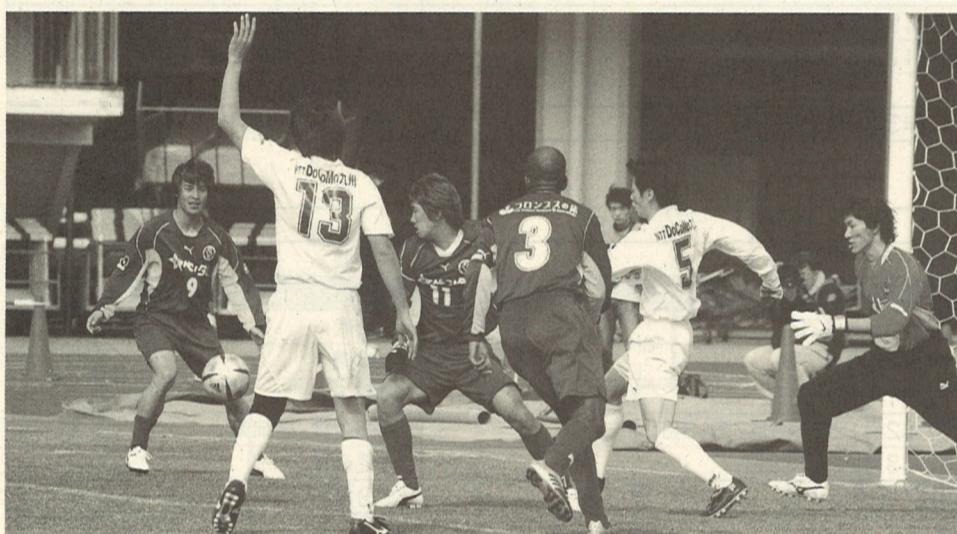
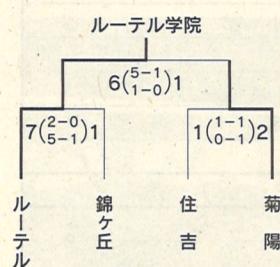
たチームは、マコーズ
・エコー・FCマリーニ
ゴールドの3チームで
ドクターズエンガ・八
工〇B・熊大理学部の
3チームは2部残留と
なりました。

| Team | Goals Scored by FC Maruyama-Gold (Black) | Goals Scored by Others (White) |
|------------------|--|--------------------------------|
| FC Maruyama-Gold | 4 | 0 |
| FC Yokohama | 0 | 4 |
| KOTSUBO | 1 | 0 |
| H.Moss | 1 | 2 |
| Dynamič OB | 3 | 0 |



第32回 熊本県中学校新人サッカー大会

ルーテル学院中学校 V2



平成15年度熊本県ナイトフットサルリーグ年度代表決定戦

日 時：2001.2.1
場 所：パークドーム

ボアソルチ

2 (0-1) 5

11 (4-1) 1

4 (2-1) 6

ボアソルチ

大津町役場

F.S.ソルビアンカ

リーサルウェポンズ

優勝したボアソルチは3月6~7日に長崎県で行われる九州フットサルリーグ大会に出場

第25回 熊本県少年サッカー新人大会

バレイアサッカークラブジュニア優勝

この大会は各郡市を勝ち抜いた32チームで大会3日目まで勝ち残ったのは黒石団地フトボールクラブ(菊池)スポーツの森・大津ジュニア(菊池)バレイアサッカークラブジュニア(玉名)コスモス2002(下益城)の4チーム。

決勝戦は黒石団地フトボールクラブとバレイアサッカークラブの対戦となつた。前半を2対0で折り返したバレイアが後半1点を加えて3対0で優勝する。優勝した高野監督は今年は是非一勝を目指したいと語った。

大分トリニータ
キャンプ始まる!!

J-1 大分 トリニータのキャンプが熊本市水前寺競技場で始まつた。午前中は10時より午後は15時より練習及び試合行う。スタンドにはサポーターが多数つめかけ応援した。

2年ぶりのサッカーのキャンプでサポーターも練習を真剣な眼差しを選手におくつた。上の2枚はアルエット熊本との練習試合。



平成16年度九州サッカー協会行事日程表(案)

1種(社会人・大学・高専)

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-----|--------------------------|-----------------|---------|
| 主 催 | 第32回 九州サッカーリーグ | 4月17日～10月3日 | 九州各地 |
| | 第25回 九州教員サッカー選手権 | 4月24日・25日 | 長崎県 |
| | 第28回 九州大学サッカー選手権 | 6月5日・6日・12日・13日 | 大分県・福岡県 |
| | 第40回 九州社会人サッカー選手権大会 | 8月20日・21日・22日 | 大分県 |
| | 第19回 九州大学サッカーリーグ | 8月21日～11月23日 | 九州各地 |
| | 第11回 全国クラブチームサッカー選手権九州大会 | 9月25日・26日 | 宮崎県 |
| | 第11回 九州高専サッカー新人大会 | 11月20日・21日 | 福岡県久留米市 |
| | 第28回 九州各県リーグ決勝大会 | 17年1月15日・16日 | 鹿児島県 |
| 共 催 | 第24回 九州国体(成年男子) | 7月17日・18日 | 沖縄県石垣市 |
| 後 援 | 第34回 九州自治体職員サッカー大会 | 5月下旬 | 沖縄県 |
| | 第41回 九州高専サッカー大会 | 7月16日・17日・18日 | 鹿児島県 |

シニア

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-----|---------------------------|-----------|--------|
| 主 催 | 第4回 日本マスターズ2004九州予選 | 6月12日・13日 | 佐賀県 |
| | 第4回 全国シニア(O-50)九州予選 | 7月11日 | 長崎県 |
| | 第10回 九州シニアサッカー大会(ニッサンカップ) | 10月9日・10日 | 熊本県大津町 |
| | 第3回 九州シニア(O-60)サッカー大会 | 17年3月の日曜日 | 熊本県水前寺 |

2種(高校・クラブU-18)

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-----|------------------------------|----------------|---------|
| 主 催 | JFAプリンスリーグU-18九州2004 | 4月10日～8月22日 | 九州各地 |
| | 第15回 九州クラブユース(U-18)サッカー選手権 | 4月18日～6月20日 | 九州各地 |
| | 平成16年度九州U-16選抜サッカー大会(トレセン) | 8月11日・12日 | 大分県 |
| | 2004年度 九州クラブユース(U-18)サッカーリーグ | 9月18日～11月3日 | 九州各地 |
| | 第14回 九州クラブユース(U-17)サッカー大会 | 17年1月15日～2月20日 | 九州各地 |
| | 第26回 九州高等学校サッカー新人大会 | 17年2月18日～21日 | 熊本県 |
| | 第12回 FBS杯・サンクス杯 | 17年 月 日・日・日 | 福岡県 |
| 共 催 | 第56回 全九州高等学校サッカー競技大会 | 6月19日・20日・21日 | 宮崎県宮崎市 |
| | 第24回 九州国体(少年男子) | 7月17日～19日 | 沖縄県石垣市 |
| | 2004ビッグアイカップ九州ユースサッカー大会 | 月 日・日 | 大分県大分市 |
| 後 援 | 第32回 九州高校サッカーフェスティバル | 17年3月25日～28日 | 福岡市及び周辺 |

3種(中学校・クラブU-15)

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-----|----------------------------|------------------|----------|
| 主 催 | 第7回 ナイキプレミアムカップ九州予選 | 4月～リーグ戦導入 | 大分県 |
| | 第19回 九州クラブユース(U-15)サッカー選手権 | 7月3日・4日・10日 | 熊本県 |
| | 平成16年度 九州U-14選抜サッカー大会 | 8月10日～12日 | 宮崎県 |
| | 第16回 九州ユースU-15サッカー選手権 | 10月16日・17日 | 沖縄県 |
| | 第25回 九州中学生選抜サッカー大会 | 17年1月5日・6日 | 長崎県 |
| | 第14回 九州クラブユース(U-14)サッカー大会 | 17年2月12日～3月7日・8日 | 九州各地・福岡県 |
| | 第18回 九州中学校サッカー新人大会 | 17年3月27日・28日 | 鹿児島県 |
| | 後 援 | 第34回 九州中学校サッカー大会 | 8月7日・9日 |

4種(ジュニア)

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-----|------------------------------|---------------|-----|
| 主 催 | 平成16年度九州少年選抜サッカー大会(U-12トレセン) | 10月9日・10日・11日 | 福岡県 |
| | 九州少年サッカー新人大会 | 17年3月19日・20日 | 大分県 |
| | 第36回 フジバンカップ九州少年サッカー大会 | 17年3月27日・28日 | 沖縄県 |

5種(女子)

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-----|----------------------------|----------------|---------------|
| 主 催 | 第7回 九州女子サッカーリーグ | 4月～ | 九州各地 |
| | 第16回 九州オールレディーサッカー大会 | 5月8日・9日 | 長崎県 |
| | 第9回 九州女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 | 6月12日・13日 | 福岡県 |
| | 第15回 九州高等学校女子サッカー選手権大会 | 6月19日・20日 | 宮崎県 |
| | 第9回 九州女子ユース(U-18)サッカー選手権大会 | 8月28日・29日 | 鹿児島県 |
| | 第16回 九州レディースサッカー大会 | 9月4日・5日 | 大分県 |
| | 第22回 九州女子サッカー選手権 | 10月17日・23日・24日 | 佐賀県 1回戦は各県で開催 |
| | 第13回 九州大学女子サッカー選手権 | 10月31日 | 福岡県 |
| | 第15回 九州女子ユース(U-12)サッカー選手権 | 17年1月8日・9日 | 熊本県 |
| | 平成16年度九州女子トレセン | 17年1月10日 | 熊本県 |
| 共 催 | 第24回 九州国体(成年女子) | 7月17日・18日 | 沖縄県沖縄市 |
| 後 援 | 第10回 女子ユース(U-15)サッカーINくまもと | 7月24日・25日 | 熊本県 |

フットサル

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-----|-----------------------|---------------|---------------|
| 主 催 | 第10回 九州ユースU-15フットサル大会 | 8月28日・29日(予定) | 福岡県福岡市(アクション) |
| | 第10回 九州フットサル選手権大会 | 12月25日・26日 | 長崎県 |
| | 第3回 九州フットサルリーグ | 17年2月12日・13日 | 熊本県 |

全国大会

| | 大 会 名 | 期 日 | 会 場 |
|-------|------------------------------|----------------------|-----|
| 1種 大学 | 第53回 全日本大学サッカー選手権大会 | 12月1日(水)・3日(金)・5日(日) | 福岡県 |
| シニア | 第4回 全国シニア(O-60)サッカー大会 | 5月28日～30日(金・土・日) | 熊本県 |
| 3 種 | 高円宮杯第16回 全日本ユースU-15サッカー選手権大会 | 未定 | 未定 |
| 5 種 | 第26回 全日本女子サッカー選手権(1・2回戦) | 12月3日(土)・4日(日) | 未定 |

03公認指導者研修会(リフレッシュ研修) 熊本県開催実施要項

- 行事名 2003年度公認指導者研修会(リフレッシュ研修)
- 主旨 公認準指導員・地域スポーツ指導員を対象としたリフレッシュ研修会
地域スポーツ指導員は財日本体育協会より義務づけられている登録更新のための義務研修として実施。
公認準指導員は財日本サッカー協会が義務づける更新のため義務研修として実施。
- 主催 財日本サッカー協会
- 主管 熊本県サッカー協会
- 期日 2004年3月20日(土)
9時00分 集合・受付(スポーツの森大津球技場内会議室)
9時15分~9時30分 ガイダンス
9時30分~12時00分 講義(スポーツの森大津球技場内会議室)
13時00分~16時00分 実技(スポーツの森大津球技場)
- 会場 大津町運動公園 スポーツの森・大津
菊池郡大津町森1000 TEL096-293-6564
- 講師 小野龍男・重本浩光
- 助手 熊本県サッカー協会 技術強化委員会スタッフ
- テーマ 実技:好守における個人・グループ戦術
講義:今後のライセンス制度について
- 経費 KFCA会員:受講料3,000円(受講料のうち2,000円は日本協会へ納付。)
会員以外:受講料6,000円(受講料のうち2,000円は日本協会へ納付。)
- 規程 公認準指導員の資格は4年毎に更新手続きをとることとする。
更新手続きをするには、本講習会を4年に最低1回受講しなければならない。
「本人が希望するのであれば毎年受講することも可能」
- 資料 資料として、『サッカー指導教本&ビデオ』(FP編・GK編)7,350円を販売します。購入希望の方は、別紙受講申込書に記入して下さい。
※2002年6月、新たに改定し、02年度からの準指導員及び少年少女サッカーコーチ養成講習会の教材として使われています。
- 申込方法 別紙申込用紙に記入の上、3月13日必着で下記に郵送又はファックス
熊本県サッカー協会
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
FAX.096-334-5568
TEL.096-334-5565

問合せ先
熊本県サッカー協会
技術委員長 小野龍男
学校 0965-67-2311(泉中学校)
携帯 090-1519-7364
自宅 0965-62-4372

【関連栄養素】糖質・ビタミンB群・鉄
【食品例】ごはん・パン・うどん・パスタ・餅・豚ヒレ・豚モモ・レバー・緑黄色野菜・納豆・豆腐製品
【リズムとタイミング】毎食時、しっかり主食をとりましょう。特に朝御飯は大切です。朝食ぬきなどもつての他、朝からしっかりエネルギーを蓄えましょう。

(3)疲労回復 風邪予防
【参考文献】
「ウイダースポーツニュートリショナルバイブル」
(森永製菓健康事業部・食の医学館(小学校))

ウーマンカレッジ開催される

平成16年1月17日18日
日の両日大津町運動公園
園球技場にて、ウーマンズカレッジが開催された。

ウーマンズカレッジとは女性のチームの指導者の資質向上をはかるため平成15年度より実施されている指導者講習会で、今年は、日本サッカー協会より、加地真由美氏(元日本代表)と坂尾美穂氏(福岡県U-15女子選抜監督)の派遣を受け、指導と実践また、講師を含めた、指導者間の交流を図ることができ有意な講習会となつた。



第3回熊本県シニア(0-50)大会は2月1日・8日に熊本県民運動公園補助競技場で4チームが参加して行われた。
好天のもと、年齢を感じさせない熱戦の末、南園・ランザの混成チームが優勝した。



これまでいろいろな角度からサッカー選手の食事について記してきたが、最終回の今回は目的別に栄養のポイントをまとめてみました。
これまでいろいろな角度からサッカー選手の食事について記してきたが、最終回の今回は目的別に栄養のポイントをまとめてみました。
これまでいろいろな角度からサッカー選手の食事について記してきたが、最終回の今回は目的別に栄養のポイントをまとめてみました。
これまでいろいろな角度からサッカー選手の食事について記してきたが、最終回の今回は目的別に栄養のポイントをまとめてみました。

サッカー選手の食事と栄養 ～目的別栄養ポイントのまとめ～

いう選手はジュースやお菓子、カップ麺等ビタミンの無駄遣いをしていませんか? 疲れたからドリンク剤というパッケージはもうやめて、食事の見直しをしましょう。

(1)筋力アップ

トレーニング+適切な食事+成長ホルモンが筋力アップの最重要ポイントです。

【関連栄養素】タンパク質・カルシウム・ビタミンC
【食品例】肉・魚介類・納豆・豆腐・卵・牛乳・乳製品・小魚・野菜・果物類

【リズムとタイミング】トレーニング一時間以内と、就寝後1~2時間後になります。このことから練習後や寝前に牛乳を飲むのは筋力アップに有効といえます。また、この時糖質を同時に摂ることでより効果的との報告もあります。練習後なら牛乳とお粥にぎりやバナナとの組合せなどが手軽です。

【関連栄養素】タンパク質・カルシウム・ビタミンC
【食品例】野菜類・芋類・果物類

【リズムとタイミング】外食が多いと足しがちになるのがビタミン類。朝食や間食に上手にとりいれましょう。

(4)貧血予防

意外に多い貧血。鉄が多い食品を食べるのも大切ですが、トレーニングに見合った食事量をきちんと確保するのも重要。

【関連栄養素】タンパク質・鉄・ビタミンC
【食品例】レバー・牛もも・あさり・牡蠣・まぐろ・かつお・緑黄色野菜・ひじき・柑橘類

【リズムとタイミング】鉄はタンパク質やビタミンCと一緒に摂ると吸収がよくなります。また、身体を作る夕食時にとることにより吸収が高まります。コーヒー・紅茶に含まれるタンニンや牛乳に含まれるカルシウムは鉄の吸収を妨げるので時間をずらして飲みましょう。

(4)貧血予防

意外に多い貧血。鉄が多い食品を食べるのも大切ですが、トレーニングに見合った食事量をきちんと確保するのも重要。

【関連栄養素】タンパク質・鉄・ビタミンC
【食品例】野菜類・芋類・果物類

【リズムとタイミング】外食が多いと足しがちになるのがビタミン類。朝食や間食に上手にとりいれましょう。

6歳以下のこども達をサポートするサッカーガイド

JFAキッズ(U-6)ハンドブック⑨

キッズサッカーのための11か条

- 1 キッズサッカーは遊び、遊びは楽しいもの
- 2 ともだちと一緒に遊ぶことは、こどもにとって大切なこと
- 3 みんながたくさんプレーに参加できるように
- 4 こどもに、勝ちと負けの両方を学ばせること
- 5 どんどんゲームをやりましょう
- 6 こどもを引きつける工夫をどんどんとりいれていきましょう
- 7 味方と相手とレフェリーに敬意をはらいましょう
- 8 ゲームはこどものためのもの。大人のためのものではありません
- 9 こどもにあった用具を用意しましょう
- 10 こどもたちのために「楽しいサッカー」をともにつくりあげていきましょう
- 11 握手をしましょう

相手も味方もレフェリーも

サッカーをするための大変な仲間です。

「楽しいゲームにしましょうね。」

そして「楽しかったね。ありがとう。」

「レフェリーありがとうございます。」

はじめに握手。

終わりにも握手。

さあ、気持ちよくサッカーをしよう。

JFAは、サッカーに携わるあらゆる人々が、楽しみ、幸せになれる様な環境を創り上げ、サッカーの普及に努める。

日本サッカーの将来を見据え、この改革を新生JFAのターニングポイントとすべく、以下のミッションを、様々な意見を取り上げながら、この2年間で必ずやり遂げる。

ミッション1 各種登録制度の検証・改革

ミッション2 施設の確保・活用

ミッション3 幼児年代からの普及

育成体制の整備

(JFAキッズプログラム)

ミッション4 中学生年代の活性化

ミッション5 強化指定選手制度の見直し

ミッション6 レディスサッカーの活性化

ミッション7 ファミリーフットサル大会の創設

ミッション8 リーグ戦の導入

ミッション9 地域／都道府県協会の活性化

ミッション10 新たなミッション

(to be added)



3年後サッカーに携わる登録者200万人

心身、特に神経系の発育発達がめざましい幼児期や小学校低中学年代において、多くの子供達に身体を動かすことの爽快さやスポーツの素晴らしさを体感してもらいながら、サッカーの普及・浸透さらには人材の育成を図る。

この年代層(U-10・U-8・U-6)を「キッズ」と称することとし、各都道府県にて普及・育成に関する活動を積極的に展開し、ひいてはトレセン制度や日本代表の強化をも見据えたJFA独自の普及・育成体制(JFAキッズプログラム)を整備する。

また、トップレベルの選手になりえなかった場合にも、自分自身に誇りを持ち、実社会に貢献できる様な人間教育を行える仕組み作りを目指す。

- JFA指導ガイドラインの策定および展開
- 「JFAキッズキット」の検討・製作と展開
- 「JFAキッズプログラム」に関するモデルFAの認定とそのサポート
- 「JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル2003」の実施
- JFAアンバサダーの登用
- Jリーグアカデミーとの連携／関係団体等との調整／海外情報等の収集 等

本文は財団法人日本サッカー協会、CHQ発行のキッズハンドブックより登録者全員に読んでもらうために掲載いたしました。本号をもちまして終了いたします。

・高学年コースに参加される方は、宿泊・通学をお選びください。低学年コースは通学のみとなり、宿泊コースはございません。
・各コース、お申込は参加者ご自身もしくはその保護者が行ってください。チーム指導者などが代理でお申込みされることのないようお願いいたします。
・参加申込書にはすべての項目をご記入下さい。
・お申込は先着順となります。定員になり次第、締め切らせていただきますので、予めご了承ください。
・不明な点はお電話にてお問い合わせください。

お申込方法

ホームページでも詳しいご案内をしております。

URL <http://www.coerver.co.jp/> E-mail support@coerver.co.jp

1 所定の申込用紙を郵便にて送付

→ 2 こちらより参加に関する詳細一式を送付

→ 3 参加費の振込送金
健康診断書を送付

→ 4 キャンプ参加

→

当社受付を行います
ので集合時間までにお集まり下さい。

お申込み
お問合先

〒107-0062 東京都港区南青山6-1-3 コレツツイオーネ301

クーバー・コーチング・ジャパン 熊本キャンプ係

TEL:0120-88-2605(平日10:00~18:00までのご案内となります)

低学年コース(2日間)

期 間 2004年3月29日(月)・30日(火)

定 員 60名

対 象 現在の小学校1年生・2年生

期 間 通学コース 6,000円(税込)

特 典 クーバー・コーチングオリジナルグッズ

高学年コース(4日間)

期 間 2004年3月28日(日)~31日(水)

定 員 100名

対 象 現在の小学校3年生~6年生

費 用 宿泊コース 50,000円(税込)

特 典 通学コース 25,000円(税込)

特 典 クーバー・コーチングオリジナルサッカーボール

クーバー・コーチング・スプリングキャンプ

in 熊本2004開催のご案内

熊本県において開催しているクーバー・コーチング・スプリングキャンプは、おかげ様で6回目を迎えます。子供たちには鮮やかなスタジアム「KKWING」でのトレーニングやこのキャンプで出会った仲間との生活を通じ、「サッカースキル」のみならず、「ライフスキル」つまりコミュニケーション能力・新しい仲間や環境への適応能力を備えた人間になってほしいと考えております。